令和元年度第２回狭山市廃棄物減量等推進審議会

開催日時　令和２年２月１４日（金）　午前１０時から午前１１時５０分

開催場所　奥富環境センター　４階会議室

出 席 者　中山委員、関根委員、横山委員、室岡委員、渡辺委員、林委員、
中村委員、田口委員、畔上委員、鎌田委員、古屋委員、山梶委員、
山口委員、吉浦委員　以上　１４名

欠 席 者　池田委員

事 務 局　吉田環境経済部長、神田環境経済部次長、立川資源循環推進課長、
吉田奥富環境センター所長、市川副所長、小巖主幹、
小林稲荷山環境センター副所長、資源循環推進課橋本主幹、岡主査

傍 聴 者　なし

１　開　　会

２　あいさつ　関根会長

３　議　　題

（１）令和２年度狭山市一般廃棄物処理実施計画（案）について

事務局　計画の目的、排出量の見込み、収集運搬、処理施設、排出抑制・減量化・資源化計画等について説明する。

〔質疑応答〕

議　長　これに関して、意見・質問があればお願いします。

委　員　昨年１０月の台風による廃棄物の排出量について、この実施計画（案）には算定されているのか。

事務局　実施計画（案）の年間計画量は、昨年１月から１２月までの一年間の実績値を計上していますので、昨年１０月の台風の際の廃棄物の排出量も計上されています。
幸いにも、一般家庭からの排出量は少なく、河川敷に多く見られる流木などの漂着物について、公園にあるものは管理者である市が片付けております。リサイクルできるものはリサイクルし、できないものについては焼却処分していることから、焼

却処分量として実施計画（案）に計上しています。

委　員　今後、未曾有の災害の際にも、実施計画に算定するのか。

事務局　昨年の台風では、幸いにも被害が少なく、排出量への影響は小さかったことから、従来からの、直近である前年の実績値を計画値としたものですが、今後、大きな災害に見舞われた際には、過去数年の実績値等を考慮し、計画値を算定すべきと考えております。

委　員　昨年の台風１９号による廃棄物の排出量は、どの位の数値であったのか。

事務局　台風１９号により持込まれた廃棄物の量は、もやすごみとして約１００トンでした。

委　員　昨年の審議会資料・実施計画（案）にある他自治体から排出される一般廃棄物を処理する施設に載っていた施設で、今回の実施計画案に載っていないものがあるが、何故か。

事務局　昨年の審議会後、他市との事前協議において、狭山市への搬出が無くなり、令和元年度の実績が無かったことから、今回の実施計画（案）からは、除かれている。

委　員　それでは、２０ページの別表３の一般廃棄物処分業許可業者に載っているのは、何故か。

事務局　別表３は狭山市の一般廃棄物処分業許可業者の一覧で、処分業の許可業者を表記したもの。先程の他自治体から排出される一般廃棄物を処理する施設は、他市からの廃棄物を狭山市内のどこの処理施設に持込んで処理しているかを表記したものです。

委　員　許可している業者は、全部、この一覧に表記されているのか。

事務局　許可を与えている業者、全部を表記しています。

委　員　１３ページの（６）事業者からリサイクル目的で排出される一般廃棄物を処理する施設とは、何か。

事務局　市内事業所の食堂等から発生する食品残渣などを肥化等リサイクル目的で排出されているものに対する県外処理施設を表したものです。

委　員　プラスチックごみの削減については、どのように考えていますか。

事務局　昨年の計画（案）には記載はありませんでしたが、本年度の途中から、イベント参加団体や出店者に、プラスチック製の容器や食器の使用削減についてのビラを配布

して協力を呼びかけていましたが、来年は、協力要請を強化し、より実効性のあるものにしていきたいと思います。また、使い捨てプラスチックの象徴的なものとして、レジ袋があるかと思います。狭山市では全国で最初にノーレジ袋デーを宣言していますが、本年７月のレジ袋有料化に合わせ、更なる浸透の強化を図ってまいりたいと考えています。

委　員　プラスチックは生活に密接に関わり、プラスチックの無い生活は考えられない状況の中で、プラスチックについて、市としてはどのようにしたいとかの計画はありますか。

事務局　プラスチックを使わない生活にシフトできればいちばん良いのですが、現実的には大変難しく、できる限り使用を控えていただき、これと併せ分別の徹底をしていただきたい。分別されたプラスチックについては、すべて資源化をしておりますので、まずは分別の徹底をしていただきたい。もやすごみやもやさないごみに含まれるプラスチックについては、分別されていないものもありますが、そもそも、小型家電など分解しないと、プラスチックを分別できないものや、もやすごみの中にも汚れがひどく、洗浄が難しいものなどありますが、分別ができるものは、しっかりと分別してプラスチックの日に排出して欲しいとお願いしています。他市では、容器包装プラスチック以外のプラスチックをもやすごみとして集めたり、プラスチック自体もやすごみとしているところもあります。狭山市のように容器包装プラスチックと容器包装プラスチック以外のプラスチックの両方を集めている自治体は少ないです。当市としてはできるだけプラスチックを分けて、資源化して行こうと考えています。

委　員　容器包装プラスチック以外のプラスチックについては、主にサーマルリサイクル・燃料リサイクルですか。

事務局　容器包装プラスチックについては、本年度の再商品化事業者はケミカルリサイクルで１００パーセントリサイクルしています。容器包装プラスチック以外のプラスチック、硬質プラスチックについては、中間業者がマテリアル系のリサイクルをしており、半分以上は再生のプラスチックに利用されています。

委　員　１５ページの使い捨て（ワンウェイ）プラスチックの使用削減の推進とは、どのような事か。

事務局　イベント等の際、出店団体に容器やスプーン・フォークなどの食器類、配布の際のレジ袋など、できるだけ紙製のものを使用する、或いは繰り返し使用できるものに代えていただくなどのビラを配布し、削減をお願いしてまいります。

委　員　ごみ分別アプリについては、公式ホームページよりも利用しやすいと思います。ぜひ、導入してください。

事務局　予算の確定は３月議会になりますが、導入する方向で準備していますので、もうしばらくお待ちください。

４　そ の 他(事務局より説明)

事務局　台風１９号による災害廃棄物の対応及び家庭ごみの有料化について説明する。

〔質疑応答〕

（台風１９による災害廃棄物について）
議　長　これに関して、意見・質問があればお願いします。

委　員　消火器が多いが、濡れるとだめなのか

委　員　一般家庭に置きましょうといているので、家庭にも、意外と在るのではないか。

事務局　薬剤が入っているので、口のところまで水に被ると、安全性面から廃棄しているのではないか。

委　員　消火器の構造上、薬剤部分は密閉されているので、外部が汚れている程度なら支障ないと思いますが、ホースなどに亀裂があると使用上支障があり安全性にも疑問があることから、消火器の点検資格者に見てもらった上で、使用することが望ましいです。

（家庭ごみの有料化について）
委　員　有料化はいろいろな側面から、多くの課題が内在しているものである。有料袋にどの位の手数料が含まれているのか、袋の価格はいくら位か。

事務局　ごみ袋の大きさによって違うが、全国平均では、４０ℓから４５ℓの袋で１枚当たり４０円台としている自治体がいちばん多いようですが、近年、有料化を導入している自治体では、例えば東京都下のほとんどが有料化と戸別回収を実施しており、８０円台です。今後、有料化を実施する自治体では、１枚当たり８０円台となるのかと考えています。多少なり負担と感じる価格でないと、ごみの減量に結びつかないところもありますし、戸別収集に伴うごみ処理経費も、収集作業員が不足して、収集コストも上昇していることからも、有料化実施の際の袋の価格は、大きい袋で８０円台になると想定しています。

委　員　有料化について、将来的な方向性は、どのように考えているのか

事務局　１２月定例議会の一般質問でも、「有料化について市ではどう考えるか。」との質問があり、「市としては有料化に向け検討してまいります」と回答しました。ごみの減

量化を推進する立場としては、有料化は、かなり大きな効果が期待できるものですが、新たな費用負担は市民生活に大きな影響を与えるものですので、近隣の状況を踏まえ、慎重に検討してまいりたいと考えています。

委　員　今後、有料化の方向で進んでいくと、市民から有料化の本当の狙いは何ですか、有料化により集めたお金は何に使うのですかと問われると思う。さらにごみの減量化、分別が進めば、有料化の検討は必要がないのか、ごみ処理に係る経費がかかるので、有料化が必要なのか。お金を出しているので、適当に分別も何もせずにごみを出す人もいると思います。有料化の本当の狙いは何ですか。

事務局　ひとつには、ごみの減量化による焼却施設の延命化とごみ処理経費が年間で約 23 億円となっていますので、有料化したものについては、ごみ処理経費に当てていくとういう考え方です。ごみ減量化を進める中で、多くのごみを出す人はそれなりの負担で、少ない人は少ない負担をするという受益者負担という考え方からすれば、どんな出し方をしてもお金がかからないということ自体が問題である。ごみの出し方が悪くなることへの懸念は、戸別収集を当て込むことによって、家の前にごみを出すことになり、まわりの方に見られてしまう状況から分別も含めごみ出し方の意識も高くなる結果が出ていますので、そういった点の心配は少ないと考えています。ごみの減量化による、環境保全についても意識してもらう、きっかけとしたい。大きな政策転換ですので、有料化の際には、丁寧な説明を行ってまいりたいと考えています。

委　員　無秩序な開発で集積場を設けずに家が建ち、近隣の既存集積場を利用しているところもある。排出軒数が増え、ごみがあふれている集積所も目にする。そのような地区では、有料化、戸別収集を検討すべきと考えていると思う。

事務局　車が入れなく収集に行けないところなどは収集の負担が増すこと。また、カラス・猫対策については、工夫してあまり問題になっていないことなど、実施済みの自治体から聞いております。今後、様々な意見をうかがう中で、審議会でも意見をいただきながら、検討してまいりたいと考えております。

委　員　有料化に伴い乾電池、蛍光灯、ライターの収集については、どのように考えていますか。

事務局　乾電池、蛍光灯、ライターの収集方法については、これまでと同様に行うことを想定しています。

委　員　排出場所は集積場になるのか。

事務局　場所については、戸別収集ですので、もやすごみなどと同様に家の前になります。

委　員　いつ回収となるのか、スケジュールのとおりですか。

事務局　仮に、有料化や戸別収集を導入しても、収集車両を増やすなどして、収集日が大きく変わることがないように考えてまいります。決まったごみ集積場がなく、住宅の前に持ち回りで置場としている地域では、何年か毎に家の前が置場になって他人のごみも置くことになるなら、有料化で自分のごみだけ置くほうが良いと考える方もいますし、これとは別に場所も決まっていて区画割されているところでは、そこをしっかりと塞がないと、不法投棄されたりして、今まできれいに使えていたので、集積場にごみを出すほうがいいとするところ、集合住宅などでは、戸別収集ができませんので、不公平感も生じます。戸別収集の導入についても、慎重に説明してまいりたいと考えております。

委　員　ごみの有料化にはいろいろな側面から、多くの課題があるということ。指定袋でのごみ有料化を実施している自治体が多数を占めるとの説明であったが、まったく新しい袋を作って、ごみを捨てることだけに使うというのは、４Ｒの推進・リユースの観点からすると相反することになるのではないか。再利用できない袋を作り、ごみを捨てることだけに使うのであれば、従来の袋を使えばいいのではないか。シールを作成して、それを従来の袋に添付し排出する方が、４Ｒの推進・リユースの観点からすると適切かと思う。

事務局　すでに有料化している自治体の話では、指定袋の厚さや材質は従来の袋とほとんど変わりません。リユースという観点からすれば、家庭系生ごみリサイクル事業では、繰返しバケツを使うということで、袋も必要ありません。生ごみはバケツで排出していただきたいと考えています。

５　閉　　会

提出資料
（委員全員）
・令和元年度第２回狭山市廃棄物減量等推進審議会　次第
・資料１　令和２年度狭山市一般廃棄物処理実施計画（案）
・資料２　台風１９号による災害廃棄物の対応について
・資料３　家庭ごみの有料化について